

がん登録データの活用によるがん検診精度管理モデル事業
平成 28 年度報告書 正誤表

頁・箇所	[誤]	[正]
20 頁 19 行目	<p>Ⅱ. がん検診台帳と地域がん登録データとの照合による精度管理</p> <p>2. 調査方法</p> <p>(2) がん登録データ</p> <p><u>平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日に診断されたがん患者～</u> (略)</p>	<p>Ⅱ. がん検診台帳と地域がん登録データとの照合による精度管理</p> <p>2. 調査方法</p> <p>(2) がん登録データ</p> <p><u>平成 23 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日に診断されたがん患者～</u> (略)</p>
42 頁 21 行目	<p>Ⅱ. がん検診台帳と地域がん登録データとの照合による精度管理</p> <p>4. 考察</p> <p>(2) 感度、特異度</p> <p>① 感度</p> <p>なお、今回の作業では～(中略) ～要精密検査者でがん罹患者(=本来は真陽性者)であっても、<u>精密検査を受診しなかった場合やがん登録で登録漏れ～</u>(略)</p>	<p>Ⅱ. がん検診台帳と地域がん登録データとの照合による精度管理</p> <p>4. 考察</p> <p>(2) 感度、特異度</p> <p>① 感度</p> <p>なお、今回の作業では～(中略) ～要精密検査者でがん罹患者(=本来は真陽性者)であっても、<u>がん登録で登録漏れ～</u>(略)</p>
49 頁 27 行目	<p>Ⅱ. がん検診台帳と地域がん登録データとの照合による精度管理</p> <p>4. 考察</p> <p>(2) 感度、特異度</p> <p>② 特異度</p> <p>なお、今回の作業では～(中略) ～要精密検査者でがん罹患者(=本来は真陽性者)であっても、<u>精密検査を受診しなかった場合やがん登録で登録漏れ～</u>(略)</p>	<p>Ⅱ. がん検診台帳と地域がん登録データとの照合による精度管理</p> <p>4. 考察</p> <p>(2) 感度、特異度</p> <p>② 特異度</p> <p>なお、今回の作業では～(中略) ～要精密検査者でがん罹患者(=本来は真陽性者)であっても、<u>がん登録で登録漏れ～</u>(略)</p>